

13位 F C マルヤス岡崎

1勝2分6敗 勝ち点5

対

16位 ファジアーノ岡山ネクスト

0勝1分8敗 勝ち点1

【対戦成績：マルヤス0勝0分2敗】

気が付けばファーストステージも残り少なくなってきた。各チームがラストスパートに入る中、マルヤスもここ二試合負けなしと調子を上げている。今節の対戦相手はファジアーノ岡山ネクスト。昨年の対戦では二戦ともに苦杯を舐めた相手である。今日の試合こそは白星を手に入れ「三度目の正直」を果たしたいところだ。

中二日での試合が続く過酷なスケジュールは今日でひとまず区切りとなる。心地よい疲労感を味わうのは、果たして。

第17回 JFL ファーストステージ 第10節
F C マルヤス岡崎 対 ファジアーノ岡山ネクスト

17時00分
試合開始

勝ち点3を
ゲットだぜ！

今節の試合は、ともに風穴を開けつつある両者による戦いとなる。まずF C マルヤス岡崎はここ二試合で勝ち点4。第二節からの連敗を6で止め、調子に関しては底を打った感がある。「今はたまたま状態が良いだけ」などと言われぬよう、本来の実力をアピールする試合を見せたい。

次にファジアーノ岡山ネクスト。今シーズンは開幕からまさかの八連敗となったが、前節で遂に連敗ストップ。とはいえ、まだ白星を飾っていないとあれば、血眼で勝利を目指して戦うに違いない。昨シーズンの初勝利もマルヤスからであったことを考えれば尚更だ。

スリープモードから覚醒しつつある岡山ネクスト。マルヤスは決して寝た子を起こすことのないよう、この試合で勝ち点3をゲットしたい。

ゴールデンウィークは ゴールキーパー 大特集

前節からお届けしているゴールキーパー特集。今日は第二回目ということで、マルヤスのゴールキーパー三人(木下選手、藤井選手、中根選手)への質問と、その答えを抜粋してお届けする。なかなか衝撃的な回答もあった中、どんな素顔が明らかになるのか？

問 キーパーにとつて最も大切なことは何ですか？

木下「安定感」
藤井「責任感」

落ち着いた性格で真面目な木下選手らしい回答。一方、ゲームキープテンを務めることも多い藤井選手は、その立場だからこそとも言える答えでした。

問 他の二人に対して「これだけは負けない」と思っていることは？

木下「これから頑張つて負けないものを作ります。」
藤井「経験」

やはりこの答えでも性格の出ている木下選手。非常に謙虚な言葉でした。藤井選手はS A G A W A S H I G A F Cでの優勝経験、そしてキーパー陣で最年長であるというところからの回答でしょうか。

と、ここまでの二つの質問でまだ登場していない中根選手。安心してください、今日のトリを飾るのは中根選手の衝撃的な回答です。

問 印象に残っているシュートはありますか？

中根「昨年十一月一日の佐川印刷京都(現S P 京都F C)との試合で、ハーフタイムの練習中に受けた加藤選手のシュート。手首が折れたから。」

何と！驚きの事実が発覚！あの試合でそんなことが起きていたとは！改めてゴールキーパーというポジションの大変さ、そして過酷さを認識させる答えが返ってきました。

そして加藤選手、その強烈なシュートに期待していますよ！

いかがでしたか？この企画は次節でも実施いたします。果たしてどんな答えが帰ってくるのか、是非お楽しみに！

プレイングマネジャー
やまむら

舶来の風を貴方に・・・

超

まるこそ百貨店

狭いスペースを有効活用！
攻めの投資をしませんか？

地用ち
土活な

地主園商事

次回 ホームゲーム

五月十日(日曜日) 十三時

於 名古屋市港サッカー場

第十一節 FCマルヤス岡崎 対 ホンダロックSC



「岡」で始まる 市町村は？

今節は岡山市と岡崎市という「岡」で始まる自治体をホームタウンとする両者による「岡ダービー」である。これに際し、全国で「岡」から始まる市町村はいくつあるのかを調査してみた。まずご紹介するのは、もちろん岡山市。幾度となく市町村合併を繰り返し、平成二十一年に念願の政令指定都市となった。更に遡れば、関ヶ原の戦い直後に岡山城へ入城したのが小早川秀秋。一般的には「裏切り者」の汚名を着せられることが多いが、ある意味では「徳川家康の天下統一に最も貢献した」と言える男である。さて、この他の自治体もご紹介しよう。続いてご紹介するのは、長野県に位置する岡谷市。「東洋のスイス」と称されるように精密機械工業が盛ん。また、六十年程前までは味噌の生産量が全国トップであった。



次にご紹介するのは福岡県の岡垣町。岡崎とは読みにして一字しか変わらない。北九州、福岡の両市に程近いという立地もあり、近年はベッドタウンとして発展を遂げている。最後にご紹介するのは、もちろん我が岡崎市。言わずもがな徳川家康公の出身地として発展。「五万石でも岡崎様は、お城下まで舟が着く」と謳われたように、水運の要衝として栄えた。これを象徴するのが矢作橋で、架けられた当初は日本一の長さを誇る橋だったそうである。「岡崎」という名前は、明大寺町にあったと言われる明大寺城や矢作宿が、竜美ヶ丘のある丘陵地の出崎にあたることから名付けられたとされている。今年の家康公の没後四百年という節目の年であるが、再来年は岡崎市の市制百周年という大きな区切りも控えている。奇しくもこれら四市町には、全国規模で活動するサッカーチームがあったり、あるいは近隣にそのようなチームがあるという共通点もある。名前に共通点があるというだけでなく、こうした部分にも少なからぬ縁が感じられた。

今節のイベント情報

○選手と遊ぼう企画第五弾
ボールダーツ大会

今シーズンからの新たな恒例行事となった選手と遊ぼう企画。今節はボールダーツでマルヤスの選手と対決していただきます。所定の位置から的にボールを投げ、より高い点数を記録した方の勝ちとなります。選手たちは足だけでなく手でも才能を発揮できるのか？見事に勝利したお客様にはプレゼントを贈呈！負けましたももお菓子をお渡しいたしますので、是非ご参加ください！

刻 十六時から十七時
於 入場口正面

○ケータリングカー
メニュー大募集

Tea House
Shimaさんとのコラボレーションで出店中のケータリングカー。その販売メニューのリンクエラストを皆様から大募集中です！そろそろ暑くなってくるこの季節、例えばスイーツやドリンクのリンクエストなんか良いのでは？

刻 十六時から十七時
於 入場口正面の投票所

○ウエルカムミュージックサービス

前節ではその選曲センスが波紋を呼び「選んだ奴の顔が見たい」と言われたウエルカムミュージック。今節でも懲りずに実施！対戦チームとつながりのある音楽を、ビジター選手紹介時にBGMとして使用いたします。

今日は「フアジャアノ岡山特命PR部女子マネージャー」としてお馴染みの「ミサッキー」こと、桃瀬美咲さんが出演していた番組にちなんだナンバーをチョイス。こどもの日も近いということで、お子様にも楽しんでいただけたらと思います！

【豆知識】筆者、今日の試合に向けミサッキーのDVDを購入(二枚)

もちろん、試合終了後は選手たちによるお見送りも実施！FCマルヤス岡崎が勝利すれば、監督とマンオブザマッチにインタビュを行います！

【文責・スタジアムDJ】

FCマルヤス岡崎
公式ウェブサイト

<http://fc-maruyasu.jp/>

○試合、チケット、後援会の情報等が盛り沢山です○